

# ゴウケツバスター箱粒剤

■種類名：ジノテフラン・トルプロカルブ粒剤  
 ■有効成分：ジノテフラン----- 12.0%  
 トルプロカルブ----- 9.0%

■登録番号：第23834号  
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)  
 ■登録初年：2016.10.19  
 ■性状：類白色細粒  
 ■有効年限：5年  
 ■包装：1kg×12袋

## 【特長】

- 新規有効成分トルプロカルブと殺虫成分ジノテフランを含有する箱処理剤。
- 育苗箱処理により、いもち病に対して長い残効性を示すとともに、カメムシ類、ウンカ類などの同時防除が期待できる。

## 【適用内容】(2018年5月16日現在)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	トルプロカルブを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	カメムシ類	育苗箱 (30x60x3cm、 使用土壌約 5畝)1箱 当たり 50g	移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に 散布する。	4回以内 (育苗箱への処理 及び側条施用は 合計 1回以内、 本田での散布、 空中散布、無人 航空機散布は 合計3回以内)	2回以内 (移植前は 1回以内、本田 では1回以内)
	いもち病 もみ枯細菌病 ウンカ類 ニカメイチュウ ツマグロヨコバイ イネドロオイムシ イネミズゾウムシ イナゴ類 イネカラバエ フタオビコヤガ		移植3日前 ~移植当日				

## 【効果・葉害等の注意】

- 本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水してから田植機にかけて移植すること。
- 処理苗の移植後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 葉先枯れなどの葉害を生じることもあるので、散布ムラがないよう均一に散布すること。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。